PRESS RELEASE

岩見沢市総務部秘書課広報室
令和7年7月3日

問合せ先

総務部職員課

電話：0126-35-4827

担当者：篠田

岩見沢市職員の処分について

「職員の酒気帯び運転（自転車）」について、本日付けで懲戒処分を行いましたので、次のとおりお知らせいたします。

記

1 事件の概要

令和7年4月11日（金）に同僚との飲酒を伴う会食に参加後、同僚と別れ、一人で店に戻り閉店まで過ごし、4月12日午前5時過ぎ、店の関係者等（以下「知人」という。）と徒歩で帰宅途中に、知人が押して歩いていた電動アシスト付き自転車（以下「電動自転車」という。）を知人に代わり押して歩いていた際に、十数メートル乗車した。その後、降車し再び押して歩いていたところ、警官に呼び止められ、電動自転車に乗車していたことを指摘され、酒気帯び運転の基準値である呼気1リットルにつき0.15ミリグラム以上のアルコールが検出されたもの。

被処分者は、令和7年6月4日付けで岩見沢簡易裁判所から、道路交通法違反（酒気帯び運転等の禁止）により罰金10万円の略式命令を受け、納付した。

2 処分の内容

本件について、本日付けで職員の懲戒処分を行った。

当該職員 市立総合病院医療技術部 一般職員（20代） 減給10分の1 6か月

3 職員への対応

職員に対し、綱紀の粛正についての通知を発出し、改めて法令の遵守等について、徹底した。